

教育協カウィーク サイドイベント⑤ すららネット株式会社主催
「アフターコロナにおける海外の学校現場の教育課題の解決を目指した
取り組み ～デジタル学習の活用による Learning Loss 対策の最新活動報告
(インドネシアを中心として)～」

- 1. 背景：** コロナ禍での学校閉鎖による学力低下問題 (Learning Loss) は各国に深刻な影響を与えています。より各子どもの学習ニーズに応じたきめ細やかな指導が必要となる中、ICTによる個別最適化学習の実現、学力改善が期待されています。他方で ICT 導入や継続的利用には様々な課題があり、包括的検証が必要です。

すららネットは本年、インドネシアの公立学校に対するアジア開発銀行 (ADB) の大規模教育実証事業「High-Tech High-Touch project」に参加し、デジタル教育パートを担当しました。インドネシア教育省、ADB と連携の元、遠隔地を含む約 100 校の公立中学校を対象に E ラーニングを用いた数学力の改善を目指した活動を行いました。

これに参加した中での気づきや教訓、エンドライン調査結果、さらにはすららネットが 7 か国に渡り教育開発事業に取り組んだ経験、特にスリランカにおけるコロナ禍で最も支援が届かなかった教育貧困層への教育支援活動事例も参照し、Learning Loss 問題に対し、教育開発協力の文脈で民間企業がどのように貢献できるか、開発コンサルタントの解説も交えて議論します。
- 2. 目的：** エンドライン調査の結果、民間企業がどのように実証事業に参加し、技術の提供、導入支援を実施したか、リアルな事例を交えて報告するとともに、個別最適化学習を実現するデジタル教育による、教育開発支援のヒントを提供する
- 3. 主な対象者：** 海外にて基礎教育分野、学校教育分野に実際に従事する方、教育分野の国際開発支援に興味が高い方、デジタル教育を用いた教育支援に興味がある方
- 4. 使用言語：** 日本語
- 5. 開催方法：** ハイブリッド

対面での参加者には、実証で利用した数学 E ラーニングコンテンツ「Surala Ninja！」を体験する場所を設けます。実際の現場でのデジタル授業の様子をイメージいただければと存じますので奮ってご参加ください。

6. 登壇者

<p style="text-align: center;">株式会社すららネット 執行役員 藤平 朋子（ふじひら ともこ）</p>	
<p>経営コンサルティング会社にて複数のフランチャイズ本部・加盟店の支援、事業開発を経て同じ部門からスタートしたeラーニング「すらら」の教育事業に参画。2014年よりJICAプロジェクトを通じて本格的にスリランカ、インドネシアへ進出。海外生向けに開発した算数教材「Surala Ninja!」の教育サービスを展開。その後もインド、フィリピン、エジプトなどで同サービスの事業化に着手し、多くの小学校での授業内活用や学習塾での導入を実現。2022年から本年にかけてはアジア開発銀行研究所の大規模教育実証事業にコンサルタントとして参画中。</p>	
<p style="text-align: center;">株式会社パデコ／上智大学 教育開発部長／グローバル教育センター講師 杉山 竜一（すぎやま りゅういち）</p>	
<p>高校教諭（理科・東京都）、青年海外協力隊（理数科教師、ザンビア）、外資系 ICT 企業（商用 IP 電話サービスの開発運用）、JICA 企画調査員（IT・ヨルダン）を経て 2003 年パデコ入社。JICA 遠隔教育事業（JICA-Net）主任インストラクショナルデザイナーを務めた後、アジア、中東、アフリカ、オセアニアで 10 カ国以上の教育開発事業に従事。2014 年より上智大講師を併任。現在「ルワンダ国 ICT を活用した初等理数科学びの改善プロジェクト」総括。</p>	

7. 次第

時間	内容	発表者／司会
5 分	1. 会社紹介および海外事業の概要紹介	藤平朋子氏
10 分	2. コロナ禍以降の教育開発事業の取り組み紹介 ～教育環境が激変し、渡航制限がある中で、デジタル教育ならではの強みを生かした取り組み～	藤平朋子氏 ADB 担当者（ビ

35分	3. アフターコロナの取り組み①:インドネシアの公立学校に対するアジア開発銀行（ADB）の大規模教育実証事業「High-Tech High-Touch project」の活動報告 ✓ プロジェクトの背景説明（ビデオ発表） ✓ 現地公立学校へのデジタル授業導入方法 ✓ エンドライン調査みる学力向上成果	デオ出演） 藤平朋子氏 藤平朋子氏
10分	4. アフターコロナの取り組み②:スリランカにおけるNGOと連携した教育支援活動報告 ✓ 国際NGO「SOS子供の村」（2020年～）、国際NGO「Child Fund」（2023年～）ほかで展開中の教育貧困層への教育支援活動紹介	パデコ
10分	5. 民間企業による教育事業について開発の視点からの解説	杉山竜一氏 藤平朋子氏
20分	6. 質疑応答／閉会挨拶	（すららネット海外事業担当者）
10分	7. デジタル授業のデモンストレーション	藤平朋子氏、 すららネット 海外事業担 当者2名

8. 議論方法

プレゼンテーション形式による活動報告および質疑応答

9. 備考

- 基礎教育分科会「ICTを活用した学びの改善～事例紹介と未来への展望～」でも、ICT導入の課題や、公的機関と民間企業の連携方法について議論します。こちらも併せて参加いただきますと理解が深まると存じます。
- ご来場者の方向けに、すららネット社の発行するファクトシートやインパクトレポートも配布物として用意します。

以上